

2023年12月29日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社コジマに「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、株式会社コジマ（代表取締役社長：中澤 裕二）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社コジマに対する評価結果は、人的資本経営において良好な取組と情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 中長期的な社内人口動態などを踏まえ、世代ごとに人材を確保・育成していくために必要な人事施策を的確に整理されています。そうした人事施策の成果を測るためのKPIを設定し、中長期の目標値も定められています。
- ② 人事部と経営企画部・事業部（営業本部など）が連携しながら人材戦略・人事施策を策定しておられます。事業部側の意見も踏まえ、丁寧に合意形成を図りながら、事業部側にとっても納得感のある人材戦略・人事施策の策定に努めておられます。
- ③ 若手従業員から候補者を募り、管理職育成に向けた選抜型の研修を実施しておられます。次世代幹部候補を早期に育成するため、若くても責任あるポジションを与えるなど、活躍を促しておられます。

三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上